

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## 翁長知事 承認撤回を表明

許されない「違法工事 環境保全措置の放棄」  
新基地建設阻止へ知事を支えたたかい抜こう

翁長雄志知事が27日に表明した辺野古埋立承認の撤回方針について日本共産党沖縄県委員会は次の談話を発表しました。

「違法工事の連続と環境保全措置の放棄は許されない。軟弱地盤の存在、高さ制限違反等、元来基地建設は不可能だ。「撤回」表明に沖縄の心は凝縮しており、新基地建設は断念すべき。わが党は知事を断固支え全力を挙げる」。



写真左上＝「撤回」の方針を記者発表する翁長知事。知事の「撤回」表明を受け、キャンプ・シュワブゲート前テント村で喜びを分かち合う手前右から瀬長和男氏、山城博治氏、安次富浩氏ら（27日）。



翁長知事の「撤回」表明を受け、「オール沖縄」主催の県民広場で開かれた県民集会で喜びを共有し「いっそう知事を支えよう」と決意する参加者。

### 知事会「地位協定改定」を要求 全会一致で初の提言

全国知事会（会長・上田清司埼玉県知事）は27日、札幌市で開かれた全国知事会議で、日米地位協定の抜本改定を含む「米軍基地負担に関する提言」を全会一致で採択しました。全国知事会が日米地位協定改定を提言するのは初めて。沖縄から謝花喜一郎副知事が代理出席し発言、渉外知事会の会長を務める黒岩祐治神奈川県知事も「非常に意義深い」と発言し採択されました。（前列中央が謝花副知事、写真・琉球新報）

### 護岸工事現場で 赤嶺衆院議員が抗議

赤嶺政賢衆院議員は30日、ヘリ基地反対協安次富浩共同代表らと共に抗議船・平和丸に乗船し、K4護岸工事現場周辺を視察、抗議の声を上げました。赤嶺議員は「知事は埋立撤回を表明した。直ちに違法な工事を中止せよ！」と訴えました。仲本船長の話によると「防衛局はK4護岸を数日ですべてつなぐらしい」とのことです。

### 「主権者としての民意を示そう」

#### 県民投票求める署名10万筆超える

辺野古埋立への賛否を問う県民投票の実現めざす「辺野古」県民投票の会は30日、「直接請求を行うために集めた署名が約10万1千筆に上った」と発表しました。記者会見で元山仁士郎代表は「私たちは多くの県民が県民投票を強く望んでいることを実感した」と振り返り、「沖縄県民が主権者としてしっかりと“民意”を明確に示すことが重要だ」と強調。政府に対し県民投票が実施されるまで辺野古埋立工事を中止するよう強く要請しました。



記者会見で署名が10万筆を超えたことを発表する「辺野古」県民の会役員（中央が元山代表）  
II 県民の会ツイッターより